

# 平成30年3月17日 スタート 市バスの「新ダイヤ」について

問合せ先 自動車部 運輸課 TEL 075-863-5132 FAX 075-863-5128

より快適にご利用いただけるよう、混雑緩和と利便性向上を目指した新ダイヤを実施します！

## 混雑度合いが高まっているエリアを運行する主要路線の増便

### 東山エリア

- 京都駅と東山エリアとを結ぶ観光系統「洛バス」100を増便します。
- ▶洛バス100:16回/日増便(毎日)10分間隔→7~8分間隔  
\*昼間時間帯:100(急行便)+206(各停便)=3~4分間隔(16回/時)に!!
- 86・臨(楽洛東山ライン)を四条河原町経由に経路変更します。  
\*河原町界わいから東山方面のアクセスが充実します!!



### 二条城・金閣寺エリア

- 京都駅と二条城・金閣寺とを結ぶ急行系統454を増便します。
- ▶京都駅→金閣寺方面:8回→13回/日(毎日)
- ▶金閣寺→京都駅方面:10回→16回/日(毎日)



### 嵐山エリア

- 京都駅前の「嵐山方面」行きのバスのりばを市バス・京都バスともC6のりばに統合します。
- ▶市バス+京都バス=10分間隔(6回/時)  
\*同一のりばからご乗車いただけ、わかりやすく更に便利に!!

## 地域主体のMM\*と一体となった路線・ダイヤの充実

\*MM(モビリティ・マネジメント):「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通優先など交通手段を適度に使う状態」へと自発的に転換することを促す、地域や関係者による協働の取組

### 特37/西賀茂北部(柘野)地域

- 平日・土曜・休日ダイヤとも増便します。始発便の時刻の繰上げ、最終便の時刻の繰下げを行い、通勤・通学が便利になります。
- ▶運行回数:9回→13回/日(+4回)



### 特4/福西学区

- 朝の通勤・通学時間帯(平日7時台)のJR桂川駅方面行きを増便します。
- ▶洛西バスターミナル→JR桂川駅前:14回→15回/日(+1回)

### 69/松陽学区

- 朝の通勤・通学時間帯(平日6時台)のJR桂川駅方面行きを増便します。
- ▶桂川小学校前→JR桂川駅前:24回→25回/日(+1回)

### 52(新設)/仁和学区

- MMの取組により市バス利用の機運が高まっている同学区内の七本松通を經由し、二条駅や四条烏丸(地下鉄四条駅)とを結ぶ52を試行運行するとともに、七本松通に「七本松仁和寺街道」、「七本松出水」の2停留所を新設します。
- ▶四条烏丸→立命館大学:10回/日(平日ダイヤの場合)
- ▶立命館大学→四条烏丸:9回/日(平日ダイヤの場合)



# 地下鉄のダイヤ改正について

問合せ先 高速鉄道部 運輸課 TEL 075-863-5224 FAX 075-863-5229

地下鉄ではお客様に、より便利で快適にご利用いただけるように、平成22年3月以来8年ぶりとなる、ダイヤの全面改正を行います。烏丸線については、お客様の増加による混雑を緩和し、より快適にご利用いただけるように、朝夕の通勤通学時間帯に4往復の増便を実施するほか、「国際会館駅」発の始発を5分早め、市バスや他社線との乗継利便性の向上を図ります。東西線については京阪大津線のダイヤ改正にあわせて午前9時台以降に乗り入れる京阪列車を全て「太秦天神川駅」行きに変更し、「京都市役所前駅」止まりによるご不便の改善を図るとともに、地下鉄烏丸線、JR山陰本線、嵐電嵐山本線との接続本数を増やし、市内の西部から東部地域、さらにびわ湖浜大津地域を結ぶ鉄道アクセスを強化します。



## ダイヤ改正内容

### 烏丸線 新ダイヤ

#### お客様の増加による混雑を緩和し、より快適に!

- 平日ダイヤについて、朝の通勤時間帯となる7時台に1往復、沿線大学の2時限目の登校時間帯となる10時台に1往復、また、学生の方々の下校時間帯となる15時~17時台に2往復の合計4往復を増便し、終日の運転本数を現在の163往復から167往復とします。

#### 「国際会館駅」発の始発を早め、市バスや他社線と接続!

- 平日・土休ダイヤの「国際会館駅」発の始発列車(下り)の時間を5時23分発から5時18分発へと5分早め、市バスや他社線へ乗り継がれるお客様の利便性の向上を図ります。

### 東西線 新ダイヤ

#### 「京都市役所前駅」止まりのご不便を大幅に改善!

- 京阪大津線のダイヤ改正にあわせてお客様に乗換え等でご不便をおかけしている京阪列車の「京都市役所前駅」止まりについて見直しを行い、始発~9時台(土休ダイヤは始発~6時台)を除く全時間帯において、京阪列車の「京都市役所前駅」止まりを無くし、全てを「太秦天神川駅」行きとして、お客様の利便性向上を図ります。
- 京阪列車の「太秦天神川駅」行きの増により、地下鉄烏丸線(烏丸御池駅)、JR山陰本線(二条駅)、嵐電嵐山本線(太秦天神川駅)と接続する本数が増えて、乗継ぎがより便利になります。
- 「太秦天神川駅」発「びわ湖浜大津駅」行きを増便することで、市内の西部から東部地域、さらに、びわ湖浜大津地域を結ぶ東西の鉄道アクセスを強化します。

各駅の時刻表については2月16日(金)から交通局HPでお知らせします。

## 4箇国語対応の地下鉄一日券を発売します!

#### 地下鉄のダイヤ改正日に合わせて実施します。

- 現在は、一部の駅に設置した「カード自動販売機」や駅有人窓口等で、磁気カードの「地下鉄一日券」を発売していますが、全ての切符売り場にある4箇国語に対応した券売機で、普通券と同じ用紙を使用した「地下鉄一日券」(大型券)を発売し、お客様によりお買い求めいただきやすくします。
- 4箇国語に対応した券売機で「地下鉄一日券」を購入していただく場合、お客様が選択された言語(日本語、英語、中国語、韓国語)で印字したものを発売し、外国から来られたお客様にも使いやすくします。**全国初**  
\*4箇国語対応券売機で発売する「地下鉄一日券」は、発売当日のみご利用となります。

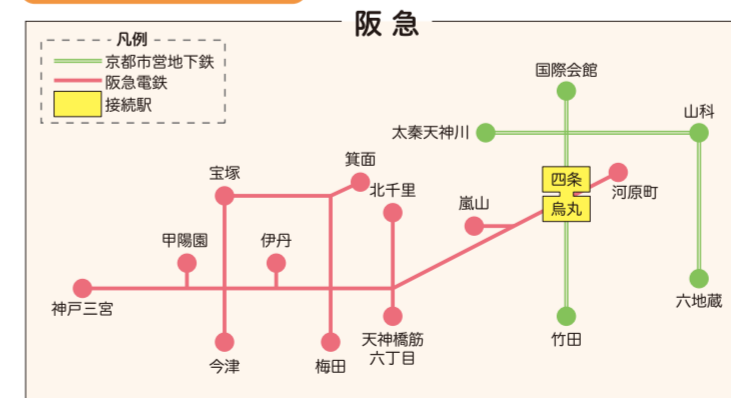


## 地下鉄と阪急、地下鉄とJR西日本との連絡定期券の発売でますます便利に!

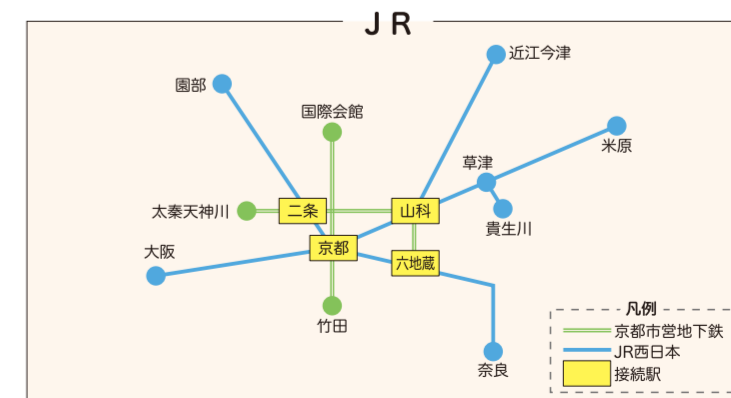
1枚のIC定期券で地下鉄と阪急、地下鉄とJRが乗車できるようになります!

発売開始日 平成30年3月24日(土) 発売当日から利用できる定期券を発売します。

#### 発売範囲及び接続駅



※阪急での発売開始日は平成30年4月1日(日)です。 ※阪急ではPiTaPaでIC定期券を発売します。



※JR西日本でも平成30年3月24日(土)から発売します。



前乗り後降り方式の実証実験結果 →詳細はHP (http://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000231376.html) へ。

駅のエレベーターや階段に近い車両のドア位置がわかる地下鉄便利マップ「ドアちか」地下鉄各駅で好評配付中です!

